

2024年2月14日

各位

会社名 株式会社エクサウィザーズ
代表者名 代表取締役社長 春田 真
(コード番号：4259 東証グロース)
問合せ先 コーポレート統括部長 前川 智明
(Tel: 03-6453-0510)

連結子会社の会社分割（吸収分割）に伴う事業の承継（譲渡）及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は本日開催の経営会議において、連結子会社の株式会社スタジアム（以下、「スタジアム」又は「分割会社」）が営むインタビューメーカー事業を会社分割（「吸収分割」又は「本会社分割」）し、株式会社 ZENKIGEN（以下、「ZENKIGEN」又は「承継会社」）に承継すること（以下、「本吸収分割」）を決議しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 当該子会社における本吸収分割の理由

当社の連結子会社であるスタジアムは、顧客企業のデジタル・DX 商材を中心として販売拡大のサポートをする、デジタルソリューションセールス事業、採用業務を効率化するインタビューメーカー事業を展開しております。インタビューメーカー事業は、多くの企業の採用業務効率化を支援して参りまして、更なる成長可能性を持つ事業であるものの、当社の営業業務効率化領域（セールス・テック）の成長に一層注力する経営方針に沿って、この度インタビューメーカー事業の譲渡を決定するに至りました。譲渡先となる ZENKIGEN は、「テクノロジーを通じて人と企業が全機現できる社会の創出に貢献する」を会社ビジョンに掲げており、インタビューメーカー事業がより直接的な相乗効果を得られるパートナーとして同社への事業譲渡を決定しました。

2. 本会社分割の要旨

(1) 本会社分割の日程

経営会議決議日	2024年2月14日
吸収分割契約締結日	2024年2月15日（予定）
効力発生日	2024年3月28日（予定）
金銭交付日	2024年3月28日（予定）

(2) 本会社分割の方式

スタジアムを吸収分割会社、ZENKIGEN を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

(3) 本会社分割に係る割当ての内容

本会社分割の対価は、分割会社と承継会社が合意した金 70 百万円としております。

(4) 本会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本会社分割により増減する資本金

該当事項はありません。

(6) 吸収分割承継会社が承継する権利義務

ZENKIGEN は、インタビューメーカー事業に関する資産、負債並びに雇用契約を除く契約関係及びこれに基づく権利義務を吸収分割契約書に定める範囲で承継します。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割後に吸収分割承継会社が負担すべき債務について、その履行の見込みに問題はないものと判断しております。

3. 本会社分割の当事者の概要

	分割会社 (2023年12月31日現在)	承継会社 (2023年12月31日現在)	
(1) 名称	株式会社スタジオム	株式会社 ZENKIGEN	
(2) 所在地	東京都港区赤坂 3-4-3	東京都千代田区大手町 1-6-1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 石野悟史	代表取締役 CEO 野澤 比日樹	
(4) 事業内容	営業支援、ビジネスプロセスアウトソーシング、Web サービス・アプリ・システムの企画・開発・販売の事業企画・運営	採用 DX サービスの企画・開発、パートナーとの共同研究機関の運営、人事コミュニティの運営	
(5) 資本金	2,026 百万円(準備金含む)	100 百万円	
(6) 設立年月日	2012 年 8 月	2017 年 10 月	
(7) 発行済株式数	905,250 株	2,011,500 株	
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社エクサウィザーズ 100%	—	
(10)	上場会社との関係		
	資本関係	当社が当該分割会社の株式を 100%保有しております。	該当事項はありません
	人的関係	当社の従業員 2 名が当社分割会社の取締役及び監査役を兼任しています。	該当事項はありません
	取引関係	当社が当該分割会社に対して経営指導等を行っております。	該当事項はありません

	関連当事者該 当状況	当該分割会社は当社の連結子会社であ り、関連当事者に該当いたします。	該当事項はありません	
(11) 直近 3 年間の経営成績及び財務状況 (単位: 百万円。特記しているものを除きます。)				
		スタジアム		ZENKIGEN
決算期	2021 年 3 月期	2022 年 3 月期	2023 年 3 月期	2023 年 3 月期
純資産	220	183	473	68
総資産	948	795	983	1,054
1 株当たり純資産	△3432.05 円	△3,667.05 円	522.99 円	-
売上高	1,674	1,995	2,315	-
営業利益	△530	△30	253	-
経常利益	△537	△51	248	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	△555	△117	290	-
1 株当たり当期純利益	-	-	320.8 円	-

※ZENKIGEN の大株主及び持株比率及び直近 3 年間の経営成績及び財務状況については、相手先との守秘義務の関
係で詳細な記載は省略します。これまで当社及びスタジアムに資本関係は無く、関連当事者への該当状況はありません。

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

面接、応募者管理を一括で管理する採用面接システム「インタビューメーカー」の企画・開発・販売事業

(2) 分割する部門の経営成績

	インタビューメーカー事業 (a)	2023 年 3 月期連結実績 (b)	比率(a/b)
売上高	418 百万円	5,591 百万円	7.5%

※事業譲渡する当該事業は、2023 年 3 月期時点においては事業部内の一事業に当たるため、当該事業のみを切り出し
て売上高を算出することが困難であり、当該事業を含む当該事業部全体にかかる売上高を参考として記載しています。また
同様に当該事業の費用の算出が困難なため、営業利益及び経常利益について記載を省略しています。

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額(2023 年 12 月 31 日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	99 百万円	流動負債	99 百万円
固定資産	-	固定負債	-
合計	99 百万円	合計	99 百万円

5. 本会社分割後の当社及びスタジアム（分割会社）状況

名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期についての変更はありません。

6. 今後の見通し

本吸収分割に伴い、当社は、2024年3月期第4四半期決算において、譲渡価額から同事業に関わる帳簿価額を差し引いた事業譲渡益70百万円を特別利益として計上する見込みです。

なお、スタジアムは、当社の連結子会社であり、本会社分割による当社連結業績及び単体業績への影響は軽微ですが、現在当社では、構造改革を進めており、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせします。

以上

（参考）当期連結業績予想（2023年8月14日公表分）及び前期連結実績

（百万円）

	連結売上高	連結営業利益	EBITDA
当期連結業績予想 （2024年3月期）	8,500	△290	600
前期連結実績 （2023年3月期）	5,591	△378	72